

PRESS RELEASE

2015年2月17日

報道関係各位

IP Infusion Inc.
株式会社 ACCESS

IP Infusion、新世代ネットワークプラットフォーム の最新版「ZebOS[®]-XP Release 1.2」を提供開始

ーミッションクリティカルなネットワーク向けに、
幅広く、充実した機能を提供ー

株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：室伏 伸哉、以下 ACCESS）の米国子会社 IP Infusion Inc.（本社：米国カリフォルニア州、最高経営責任者：大石 清恭、以下 IP Infusion）は、本日、IP Infusion の新世代ネットワークプラットフォーム「ZebOS[®]-XP」の最新版「ZebOS-XP Release 1.2」を開発し、通信機器メーカーを対象に、提供開始したことを発表いたします。最新版では、モバイルバックホールやキャリアトランスポート、キャリアデータネットワーク向けに、帯域スケーリングや、ネットワーク拡張性、冗長性を大幅に強化しています。

「ZebOS-XP」は、テラビット級のパフォーマンスおよび拡張性が求められる次世代ネットワーク構築に不可欠なソフトウェア基盤を提供します。独立したコントロールプレーン、高プログラマビリティ、高拡張性、多様なスイッチング LSI 上で動作可能とするハードウェア抽象化レイヤ、並びに多様なコントロールプロセッサ上で動作する組込オペレーティングシステムを抽象化するレイヤを有するなど、SDN^{*1} 対応機能を備えています。

「ZebOS-XP Release 1.2」の主な新機能は下記の通りです。

- Stateful Switchover (SSO) 機能によるノンストップルーティング (NSR) に対応した BGP をサポート：コントロールプレーン障害の際、冗長スイッチへの切り替えのためのネットワーク停止時間を最小化します。
- BGP 機能を用いた L2 VPN での、プロビジョニング、オートディスカバリ、シグナリング：シグナリングおよびオートディスカバリのためのコントロールプレーンとして BGP 機能を活用することにより、運用の迅速化および簡素化を実現します。
- 最大 32 のダイナミック LDP (Label Distribution Protocol) ECMP (Equal-Cost Multi-Path) をサポート：これにより、LDP LSP (Label distribution Protocol's label switched path) のトランジットトラフィックを、ECMP リンク間でロードバランス可能となります。
- キャリアイーサネット 2.0 への対応機能を拡張：事業者は、幅広いサービスおよび指標の提供、

並びにサービス品質契約（SLAs）に基づく保障が可能となります。

- PIM(Protocol Independent Multicasting) Sparse-Dense モードおよびMulti-pathをサポート：マルチキャストネットワーク上でのより確かな信頼性、並びに複数のECMP上でのより優れた負荷分散を提供します。
- PIM Group-to-RP(Rendezvous-Point) マッピング:複数の group-to-RP マッピングのコンフィギュレーションが可能となります。
- ユニキャストルーティングの機能強化：OSPF※2 プロトコルにおける、ファスト・リルート機能およびデマンドサーキット上でのルーティングに対応しました。

IP Infusion 最高経営責任者（CEO）の大石 清恭は、

「飛躍的にデータが増大する中、ネットワーク管理者は、より効率的に新サービスを市場投入するために、データセンターとネットワークを再設計しなければならないという喫緊の課題を抱えています。こうした課題を解決するためには、新たなSDNの付加価値、つまり優れた拡張性・可用性・進歩したルーティング機能が必要ですが、『ZebOS-XP 1.2』はこれらすべての機能を兼ね備えたネットワークプラットフォームです」と述べています。

※1 SDN（Software Defined Networking）： ネットワーク構成を動的に設定するために、ネットワーク全体をソフトウェアで制御（定義）する、という次世代ネットワークコンセプト（技術）。
※2 OSPF（Open Shortest Path First）： リンクステート型ルーティング・プロトコルの一つ。

■IP Infusion Inc.について

IP Infusionは、最適化されたイーサネットやIPサービス向けに高機能ネットワークソフトウェアを提供する、業界の先駆的企業です。通信機器メーカーは、IP Infusionの「ZebOS®」やその他のグローバル向け専門サービスを活用することで、製品の迅速な市場投入や競合他社との差別化を低コストで実現することが出来ます。IP Infusionの技術が実装された製品は5大陸のほぼ全てのネットワークに搭載されています。またネットワークの機能向上や設備コストの削減、収益の改善を目指す企業による採用も増えています。カリフォルニア州サンタクララに本社を置き、ACCESSの100%出資子会社です。

<http://www.ipinfusion.com>

■ACCESSについて

ACCESS（東証マザーズ：4813）は、1984年の設立以来、独立系ソフトウェア企業として、世界中の通信、家電、放送、出版、エネルギーインフラ業界向けに、モバイル並びにネットワークソフトウェア技術を核とした先進のITソリューションを提供しています。累計搭載実績10億台を超えるモバイルソフトウェアおよび250社以上の通信機器メーカーへの採用実績を誇るネットワークソフトウェアにおける仮想化技術の開発力・ノウハウを活かして、現在、組込とクラウドを融合したIoTソリューションの開発・事業化に注力しています。アジア、米国、ヨーロッパ地域の子会社を拠点に国際展開も推進しています。

<http://jp.access-company.com/>

※ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

※IP Infusion、IP InfusionロゴおよびZebOSは、IP Infusion Inc.の米国ならびにその他の国における商標または

登録商標です。
※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ

報道機関からのお問い合わせ

TEL : 043-212-2230

E-Mail : prinfo-gr@access-company.com

投資家・株主からのお問い合わせ

TEL : 043-212-2232

E-Mail : ir_o-gr@access-company.com